



JAL国内線手荷物ルールの変更と超過手荷物料金の変更について

2011年5月31日

第 11023号

JALグループは、2011年8月1日搭乗分から、国内線手荷物規則、並びに手荷物超過料金の改定をします。お預け可能な手荷物の範囲を拡大し、それに伴い、超過手荷物料金の体系・金額をよりわかりやすく変更することによって、お客さまの利便性の向上を図ります。

1. 適用開始日

2011年8月1日(月)ご搭乗分より

2. 手荷物規則

現行の規則では、お一人様あたりお預け可能なお手荷物は3個、合計45kgまで、また、無料手荷物許容量は15kgまででしたが、今般の手荷物規則の改定により、個数制限を撤廃し、お一人様あたり100kgまで(1個あたりの重量は32kgまで)、無料手荷物許容量は20kgまでと拡大します。なお、RAC便・JAC便に関しましては機材特性上、お一人様あたり45kgまで(1個あたりの重量は32kgまで)とします。

	7月31日まで	8月1日以降
無料手荷物許容量	お一人様15kg(*1)まで無料でお預かりいたします。 *1 ファーストクラスご利用のお客さまは40kgまで	お一人様20kgまで無料(*2)でお預かりいたします。 *2 ファーストクラスご利用のお客さまは45kgまで
個数	お一人様3個まで	個数制限なし
重量	45kg以内	1個あたり32kg以内・合計100kg以内(*3) *3 RAC・JAC便は、1個あたり32kg以内・合計45kg以内
サイズ	50cm × 60cm × 120cm	50cm × 60cm × 120cm (変更なし)
超過手荷物料金	1kgあたり単価設定、区間によって異なります。 (例: 羽田-札幌 450円/kg)	1kgあたり300円(一部短距離区間は別途設定)

※お客さまがご利用になる車椅子については無料手荷物許容量には含めず、無料でお預かりします。

※座席を使用しない幼児に関しましては、これまで同様、無料手荷物許容量の適用はありません。

3. 超過手荷物料金の詳細について

現行の1kgあたりの区間・距離別単価設定から、より分かりやすい料金体系を目指して、一部短距離区間を除き、1kgあたり300円といたします。一部短距離区間については下記料金表をご参照ください。

〈一部短距離区間における1kgあたりの超過手荷物料金〉

区間		7月31日まで	8月1日以降	区間		7月31日まで	8月1日以降
札幌	女満別	300	200	石垣	宮古	250	200
大阪	隠岐	350	200		与那国	200	200
	但馬	200	200	南大東	北大東	100	100
出雲	隠岐	150	150		宮古	多良間	100
福岡	宮崎	300	200	奄美大島	喜界島	100	100
	鹿児島	250	200		徳之島	200	200
鹿児島	奄美大島	300	200		沖永良部	250	200
	徳之島	350	200		与論	250	200
	種子島	150	150	沖永良部	与論	100	100
	屋久島	200	200				
	喜界島	400	200				
	沖永良部	450	200				
	与論	500	200				
沖縄 (那覇)	石垣	300	200				
	宮古	300	200				
	久米島	200	200				
	与論	200	200				
	奄美大島	350	200				
	南大東	400	200				
	北大東	400	200				
	与那国	550	200				

以上